



5月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 湯山高志

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

当社のホームページ・ブログをご覧ください

地域の方に見守られ最後の運動会



平成24年度より、あさぎり町内の中学校が統合するため、岡原中学校としての最後の体育祭が、5月22日にありました。開会の言葉で、団長の村山宗瞳君が「心ひとつに〜92の力とどけ

ありがとうございますの思い〜をスローガンに、今日競技できることに感謝し、一生懸命競技することを誓います」と挨拶されました。次に鹿末秀臣校長先生が「心配された天気も持ち直し、絶好のコンディションになりました。生徒の皆さんは、最後の大会を必ず成功させようと、一生懸命練習してきた成果を発揮し、65年間支えてもらった事に感謝して、岡原中学校の最後の体育大会の有終の美を飾って下さい。そして地域の皆様には、これまでの大会一つ一つの思い出を、思い出しながら観衆して下さい」と挨拶されました。今年の大会前には、大会参加の案内が全家庭に回覧された事もあり、保護者以外の多くの地域の方も参加され賑いました。最後の大会を盛り上げようと、「親子三代直線リレー」や「部活動親子対決直線リレー」などの競技も大会を盛り上げました。岡原で生まれ育った、同校のOBの福永龍二さんは、「私も体育祭では応援団長をして頑張った思い出があるのでやっぱり無くなるのは寂しいです。でも今日は地域の方も沢山来てもらって本当に良かったと思います。今後は秋の岡原地区の体育祭が盛り上がり、アットホームな最後の体育大会でした。

華葩を一齐に散華し祝う



5月20日に専立寺保育園(季平聖也園長)にて降誕会という行事が行われました。

降誕会は、親鸞聖人のご誕生を祝って催される行事です。この会最初に、毎朝している恩徳讃を唄い、4つのお約束をみんな大きな声で唱えました。そして、華葩という札を一齐に散らしました。この散らす事を

お祝いになるそうです。きく組の小宮龍騎くん(4才)は、「華葩を散らす所が楽しかった。これからも4つのお約束を守ります。」と答えて

黒肥地小学校5年生 国語「新聞を読もう」



今月14日の熊日本紙でも掲載されましたが、多良木町立黒肥地小学校(伊勢啓史朗校長)の5年生のクラスで、同13日新聞を活用した国語の授業がありました。これは今年度から新聞を学習教材として明確に位置付けた「新学習指導要領」が導入され、学年を問わず、様々な教科において「新聞活用」が提言されているのも一つの理由です。

授業では見出しや記事の特徴を学んだ後、自宅から持ち寄った新聞を広げて、興味のある記事を探し、発表する場面もありました。「塩トマトはなぜ「塩」なのに甘いの?」という見出しに興味を持ったのは新堀さくらさん。記事の解説を読み「わからなかった事がわかったので良かった」と、その理由がわかり納得の表情。授業が始まった時には「新聞はテレビ番組を確認するため」や「お天気を調べるため」くらいだった児童たちも、授業後以下のような感想を述べてくれました。

- ◎ 今日、この学習をして思ったことは、新聞には、子どもの読むページや大人の読むページ、番組のページなど、たくさんのコーナーがあったので、毎日読みたいです。 新堀さくら
- ◎ 新聞に、四コマ漫画以外にももしろい記事があることを知りました。 一川 翔史

- ◎ 自分の好きなところ(知っているところ)だけ見るのではなく、注意深く見たら他にももしろいなあと思うところがあって、びっくりしました。 西 直樹
- ◎ いつも見るところより、見ないところを見たら、おもしろそうなところがあって、読みたいと思いました。 吉村 唯
- ◎ ぼくは、新聞で、とてもきれいな光の写真を探して見つけました。新聞には、こんなものもあるんだなと思いました。 谷山 優志
- ◎ 新聞は、世の中のことをくわしく書いてあることがわかりました。これからも、たくさん新聞を読んで、いろいろ知りたいと思いました。 松崎 梨紗

(以上多数の感想から抜粋) また、担任の松田弘美先生は「児童によって写真だったり、文字に興味を示すことがわかりました。まずは児童たちが興味を示しそうな記事を切抜いて、掲示しようと思います」と、教室に新コーナーを設置される予定です。

くれました。 季平園長は、「こういう行事によって、みんな4つのお約束を守る事に繋がる。感謝の気持ちを忘れないいい子に育ててほしいです」と話をされました。この降誕会を記念して、3時のおやつに赤飯、おうちへはお土産に紅白まんじゅうがありおいしく食べました。

木希記

◆「常に最悪を想定する」という考えは、大震災を一部政治家や科学者が「想定とは正対です」とその外と連発していた。その間も勝手に想定する人間が勝手に主張する間が勝手に主張する人が間違った。復旧が進まない被災地の現状を見ると、そんな謙虚な気持ちにさせる本かなという感じがします。◆ところがなんと16日付け熊日夕刊でも取り上げられたサッカー日本代表・長谷部誠さんの「心を整える」という本。冒頭フレーズなど勝つための56の習慣が紹介されます。「他人の失敗を自分の教訓に」など、うなずかさねます◆ほかにも「お酒のチカラを利用しない」「集団のバランスや空気を整える」「迷ったから難しい道を」「群れない」「など示唆に富む言葉がズラリ。日常生活にそのまま役立つ事柄ばかりですね◆「整理整頓は心の掃除」「遅刻が努力を無駄にする」には反省しきり。「笑顔の連鎖を巻き起こす」に共感する人たちは多く。良木・岡原にも多いはず。明るい社会を実現する参考書にしたい1冊です。(X)

『いちご狩り』を楽しむ

多良木町立
第一保育所



5月11日に多良木町鶴羽の岩崎袈雄さん宅のハウスにて多良木町立第一保育所（植原一喜施設長）の「いちご狩り」が行われ、きく組・もも組14名、さくら組12名（計26名）が参加しました。

最初に、岩崎さんより説明があり、その後、みんな一斉にハウスの中へ入っていちご狩りを楽しみました。かごいっぱいにはいちごを採る子

や、採るより食べるのが先な子など様々でした。参加したきく組の吉永諒くんは「いちご狩り楽しかった。持って帰って、お兄ちゃんと一緒においしく食べたいです。」と答えてくれました。

このいちご狩りは、10年以上前から岩崎さんがハウスを提供して行われています。岩崎さんは「子供の喜ぶ顔をみればそれでいい。それが何より自分にとっても嬉しいことです。」と話されていました。

当日は雨で天候も悪かったのですが、子供達は元気いっぱいに楽しんでいました。

真心こもった 『くまようショップ』に向けて



（真剣に制作に励む工芸班の皆さん）

球磨養護学校高等部では、6月11日（土）の「くまようショップ（販売会）」（多良木えびす物産館前）へ向けて、生徒教師が一丸となって日々作業学習に取り組んでいます。

4月に9人の1年生を迎え、新しいメンバー

での作業学習にも慣れてきました。作業班は、農園芸班、窯業班、工芸班、木工班の4つの作業班があります。農園芸班は、ペチュニア、マリゴールドの花苗、窯業班は、皿、茶碗、湯のみなど、工芸班は、バッグ、鍋つかみなど、木工班はお盆、ペン立て、コースターなどを販売します。また、4つの作業班のコラボレーション製品「いっぴくカフェギフトセット」も販売します。ぜひ、ご来店いただき、真心のこもった製品と、生徒たちの笑顔で心も体も元気になっていただけたらと思います。

（原稿・写真提供：球磨養護学校）

恒松秀紀さん見事”優勝” 県連四半的弓道大会



5月8日（日）、第9回県連四半的弓道大会が多良木町町民体育館にて行われました。

この大会は、熊本県内の四半的協会会員であれば誰でも参加でき、今回は宮崎の方からも参加されていました。

21チーム、合計98人が競い合った結果、地元の岡原チーム（岡原四半的協会 会長：石塚典夫さん）は3位、多良木チーム（多良木四半的協会 会長：淵田征勝さん）は4位という成績でした。

岡原四半的協会の高橋亓さんは、「点数が低かったのに3位になって嬉しかったです。次の大会は優勝したいですね」と次の大会へ向けての意気込みを語られました。淵田征勝さんは、「多良木はどの大会でも優勝するほど強いのだが。今回は練習不足だった」と悔しい表情で語られました。また個人戦も行われ、見事優勝された多良木四半的協会の恒松秀紀さんは、「久しぶりの優勝でした。でもまさか主催側の者が優勝するとは」と少し苦笑いで語られました。

誰でも長く続けられますと、両協会は会員を募集されていますので、お気軽にお尋ね下さい。（写真：一番手前 恒松秀紀さん）

園児紹介



むつみ保育園
ばら組（年長組）

担任：笹木瞳先生

1人ひとりはとても元気の良い子たちですが、15名と人数が少ないので、よくまとまっている「ばら組」さんです。

今月28日に開催される小運動会に向けて、小太鼓の練習に励んでいます。ご期待下さい。

地域安全ニュース

発行者：多良木警察署 多良木地区防犯協会連合会

盗撮事案発生

5月15日（日）午後0時15分ころ、球磨郡多良木町の公衆トイレにおいて、女子児童が盗撮される事案が発生しました。

防犯対策

- ◆ なるべく1人では遊ばないようにしましょう。
- ◆ 防犯ブザーを必ず持ちましょう。
- ◆ 不審な人に声を掛けられたら、すぐに大声で助けを呼び、防犯ブザーを鳴らしながら、逃げましょう。
- ◆ 子ども110番の家等近くの家へ逃げ込みましょう。
- ◆ 不審者を見かけたら、警察や保護者に連絡しましょう。

不審者を見かけたら110番通報！

原稿提供：多良木警察署